

平成26年度 事業報告

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

平成26年度の浜松市シルバー人材センターの事業実績は、前年度と比較すると契約金額は増加し、会員数は減少する結果となりました。

契約金額については、公共が対前年度1.7%の増、民間企業が0.6%の減、一般家庭が1.6%の増で、全体では0.7%の増となりましたが、消費税率が3%引き上げられていることを考慮すると、実質的には前年度を下回る厳しい状況となりました。

会員数については、企業等における高齢者の継続雇用制度が定着する中、60歳代の入会者が減少しており、前年度より69人の減となりました。

主な事業としては、就業推進委員会を設置して、各事務所就業開拓戦略計画を策定し、当センターの会員及び役職員が一体となって就業開拓に取り組む体制の確立を図りました。

また、企画提案方式事業を活用しての介護・教育・子育て分野における市民ニーズに応えた各種講座の開催、就業先のパトロールによる安全適正就業の推進、会員の資質及び技能向上を図るための接遇研修会や刈払機研修会などを実施しました。

このほか、福祉・家事援助サービス、子育て支援事業、介護保険事業の推進を図り、活力ある地域社会づくりに貢献しました。

平成26年度の会員数、契約金額等の実績については、下記のとおりです。

会員数	4,270 人
契約金額	1,682,367,923 円
配分金収入	1,470,382,345 円
事務費収入	133,407,715 円
就業率(延)	78.9%

公益社団法人浜松市シルバー人材センター
理事長 瀧本 典彦